

7. -で・くて、-けど、-でも

-고

- ①語幹に付いて、二つ以上の事実を対等に羅列するときに使う。
- ②動詞の語幹に付いて、前の動作のあとに後続の動作が起こることを表す。

-지만

語幹に付いて、対立する二つの事実を述べるときに使う。

-아/어도

語幹に付いて、先行節の事実は認めながらも、そのことにこだわらず、ある状態や動作が起こることを表す。語幹末の母音が「ㅏ,ㅑ」である場合「-아도」、語幹末の母音が「ㅓ,ㅕ」でない場合は「-어도」、「-하다動詞」の場合に「-해도」がつく。

会話のヒント

☆前と後ろの意味の流れをよく考えて使おう!

☆動詞/形容詞の語幹末の母音を素早くチェックして語尾を変化させよう

- 1 最近観た映画もしくはドラマのストーリーを説明してください!
- 2 頑張っても直せない癖について話してください!

♀ キーワード

- 최근:最近 / ● 줄거리:あらすじ / ● 감동적이다:感動的だ / ● 슬프다:切ない / ● 노력:努力
- 열심히:頑張って / ● 버릇:癖 / ● 습관적으로:習慣的に